

社会福祉法人淑徳福祉会 広報誌

淑徳共生苑

たより 2023.7
No.57

共感・共育・共創

社会福祉法人淑徳福祉会

〒260-0813 千葉市中央区生実町 2407-1

電話 043-265-5526 (代表)

- 特別養護老人ホーム淑徳共生苑
- 淑徳共生苑短期入所生活介護事業所
- 淑徳共生苑通所介護事業所
- 淑徳共生苑認知症対応型通所事業所
- 淑徳共生苑居宅介護支援事業所
- 淑徳おゆみ診療所
- 千葉市あんしんケアセンター松ケ丘 (千葉市受託事業)
〒260-0808 千葉市中央区星久喜町 1162-71
- 千葉市あんしんケアセンター松ケ丘白旗出張所 (千葉市受託事業)
〒260-0841 千葉市中央区白旗 2-18-12



日常に戻りたい

施設長 佐々木 隆之



令和5年度が始まりました。WBCでの劇的な優勝、例年より早い桜の開花、そしてGWの賑わい等々、新型コロナの5類引き下げもあり世の中は徐々に日常を取り戻しつつあります。4月以降、お花見外出や近隣の散歩等外出企画も増え、今月は「母の日」の活動も用意されています。世の中の動きを把握しつつ、ご家族様が自由に行き来できる日を目指していますが、夏頃に実施予定の家族会総会をもって解禁できることを願っているところです。

さて、地震大国でもある日本ではどこかで地震が起きてニュースになっています。千葉市も甚大な被害を受けた経験を持ち、あわせて風水害による停電事故もありました。BCPにより自分の施設で3日間機能維持を図り、ご入居者様をはじめ職員を含めた安全確保ができることが求められています。正式稼働は今月以降となりますが、国や千葉市の補助金を活用してLPガスによる非常用発電設備を診療所駐車場奥に設置しました。停電時もエレベーターが動き、厨房から通常通り食事提供も可能です。最低限の安全安心は確保できるようになりました。



↑ 非常用発電装置

3月に千葉盲学校理療科生徒7名が来苑し、ご入居者、ご利用者、職員を対象にあんまマッサージ施術体験会（一人30分）を開催し、大変好評でした。また、5月は、市原特別支援学校園芸技術科生徒7名が来苑し、2階花壇の整備を行い、150鉢の花苗（マリーゴールド）を移植してくれました。様子を見に来てくれたご入居者様も大変喜んで見ていました。

月末には昨年度も窓清掃に来てくれた同校の流通サービス科生徒6名が清掃ボランティアに来てくれます。障害を持つ生徒との交流は、これからも継続的に実施して行きます。

安全を担保した上でコロナ前の日常に戻りたいと考えます。今暫くの我慢を強いる形となってしまいますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

千葉盲学校、
市原特別支援学校の皆さん、
ありがとうございました！



↑ ①②
千葉盲学校理療科生徒による
あんまマッサージ施術体験会

← ③④
市原特別支援学校園芸技術科
生徒による花壇の整備

春の活動

ユニット

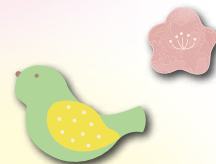
→ 3月末より段々と暖かくなり、施設内の梅の花を観に行きました。大巖寺へもお花見に行きました。



3月



→ ひな祭りを迎えて女性入居者にお化粧をし、記念写真を撮影。普段口数が少ない入居者様も、お化粧した顔を見てとても喜んでおしゃべりが弾んでいました。

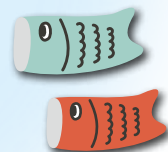


↓ 中庭でツツジを見て皆様喜ばれていました。



↓ おやつレクでは季節の味覚としてイチゴを召し上がり喜ばれていました。

4月



↑ ドライブではこいのぼりを見に出かけて久しぶりに外の空気を満喫しました。

職員紹介



古里 高木リーダー

古里・里山ユニットリーダーの高木です。少しでも、御利用者様が安心して、楽しく、明るく過ごしていただけるように、努めています。



大海 高橋リーダー

「共生苑で過ごして良かった」と思っただけのように、心の通じ合ったケアを目指します。たくさん笑って、食事を美味しく食べていただきたいです。



秀峰 藤崎リーダー

開所時より勤務しています。入居者の方がらしく生活ができ、職員も楽しく仕事ができるよう今後も精進してまいります。



小川ケアマネージャー

4月より、居宅ケアマネから施設ケアマネをさせて頂く事になりました。

ご入所後、これまでの生活歴・好きな事・苦手な事・趣味等大事にされてきたこと

を伺いながら、その人らしい生活ができ、また体調が安定されて快適に過ごしていただけるように、日々のお気持ちや表情を感じ取り、ご本人・ご家族様が安心して生活されるように専門職と連携して努めてまいります。

続くコロナ禍で、面会制限もあり、まだまだ不慣れな点もございますが、よろしく願いいたします。



名山 石渡リーダー

何をしたら安全で、楽しく、穏やかに過ごせるのかを第1におき、喜怒哀楽のある自然体な生活をしていただけたらと環境面も整えながら、できる限りの要望の実現や家族との連携も密に行いながら一緒に介護をしていく事です。

スタッフにも働く場や負担の少ない勤務状態を作り上げられるように、小さなことも意見を出し合い、ユニット内外への発信役として色々な事を洞察し、他ユニットから羨ましがられるようなユニットを作っていく事が目標です。



星空 山崎リーダー

日常の中に少しでも楽しみを取り入れていけるよう努力していきます。行事等の賑やかな事も好きなので皆さまに元気を与えられるよう努めて参ります。



高梨相談員

2月より生活相談員として入職致しました。私は日々ご入所者が共生苑での生活が楽しいか、共生苑に入って良かったと思って頂いているかどうかを考え仕事をしています。未熟な部分も多いと思いますが、宜しく願い致します。

デイサービス

お花見

3月終わりの爽やかな日に、青葉の森公園へお花見に行きました。

満開の桜が舞い散る中、ブルーシートを敷いてお茶とお饅頭で乾杯し楽しいひと時を過ごしました。

